

平成 24 年度第 1 回緑区地域福祉計画推進協議会議事要旨

【開 催】

開催日時 平成 24 年 6 月 30 日（土）14：00～16：00

開催場所 緑保健福祉センター2階 大会議室

出席者 委員 19 名中 18 名出席、手話通訳者 2 名
事務局 10 名（区長、緑保健福祉センター長、高齢障害支援課 2 人、緑区地域振興課 1 名、社協緑区事務所 2 名）、市地域福祉課 3 名）

【次 第】

- 1 開会
- 2 緑区長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 事務局職員紹介
- 5 議題
 - (1) 委員長・副委員長の選任について
 - (2) 広報部会委員の選任について
 - (3) 平成 24 年度緑区地域福祉計画等の推進について
 - ①地域での活動計画、目標及び活動状況について
 - ②小委員会の協議状況
 - ③意見交換
 - (4) 平成 24 年度開催日程について
- 6 その他
- 7 閉会

【議事及び質疑要旨】

議題（1）委員長・副委員長の選任について

事務局より、委員長、副委員長が選出されるまでの間、緑保健福祉センター所長が仮議長に就任することを提案し、承認された。

委員長には、出席委員からの推薦発言により、岡本委員が選任された。

また、副委員長の選任方法は、委員長による指名方式が了承され、岡本委員長より、田宮、中村（和）両委員を指名し、全員一致で承認された。

主な発言内容は以下のとおり。

（仮議長） 本会の設置要綱第 5 条の規定により、委員長 1 名、副委員長 2 名を委員の互選により選出することとなっているが、初めに委員長の選任についてご意見等あればお願いしたい。

（本田委員） 計画も継続しているので、前年度同様、岡本委員にお願いしたい。

(仮議長) 岡本委員を推薦したいという声があったが、いかがか。

(一同拍手) ～異議なし～

(仮議長) それでは、引き続き岡本委員に委員長をお願いしたい。

(一同拍手) ～異議なし～

(仮議長) それでは、岡本委員長よろしく申し上げます。仮議長の役を降ろさせていただきます。

(委員長) 第2期の計画になる。その中でも重点目標を進めていきたい。自助共助公助があるが、出来る人が出来る時に出来る事を進めていってもらいたい。何かアクションを起こすために一歩ずつ緑区の福祉を進めていきたい。

(事務局) 昨年も副委員長は議長一任で任命したが、今年度も同様でいいか。

(一同拍手) ～異議なし～

(委員長) それでは、サポートしていただく2名を推薦したい。田宮委員と中村(和)委員をお願いしたいと考えている。よろしいか。

(一同拍手) ～異議なし～

議題(2) 広報部会委員の選任について

4つの地域ごとに委員相互で話し合い、本田、松戸、田宮、時田、稲山、中村(和)、坂井の各委員が指名されて、承認された。

主な発言内容は以下のとおり。

(委員長) 年3回発行している広報紙「みどりのきずな」の編集委員を決めたい。昨年度は中村(和)氏に広報委員長をお願いした。今年度も広報委員長をお願いしたい。よろしいか。

(一同拍手) ～異議なし～

(委員長) 広報委員は地区ごとに話し合って決めてほしい。

(各委員) ～話し合い～

(委員長) 本日本ときわ園の秋山氏が欠席しているが色々和多忙とのことなので施設代表が変わると思う。

推進協設置要綱を見ていただきたい。推進協が行うこととして第2条がある。第1項に地域福祉計画に関する広報とあるが、これがみどりのきずなという広報紙を発行することである。第2項の情報交換・連絡調整は、各地域からどういう福祉活動を行っていくか活動状況を報告してもらおう。情報共有していきたい。第3項の取り組み状況の把握については、重点項目について小委員会がある。小委員会での取り組みを発表していく。第4項は行政と社協との連絡調整とあるが、推進協だけではできないこと、例えば土気地区の地域バスの運行などは市に依頼するようなことである。

(中村和副委員長) 広報委員を発表する。椎名地区は本田委員。おゆみ野地区は松戸委員と田宮委員。誉田地区は時田委員。土気地区は稲山委員と中村(和)副委員長。障害者団体代表で坂井委員をお願いしたい。本日16時から第1回広報委員会を開催する。

議題（３）平成２４年度緑区地域福祉計画等の推進について

①地域での活動計画、目標及び活動状況について

各地域、各団体等の活動報告や、今後の活動計画及び今年度の重点目標について各委員から報告があった。

報告内容及び主な発言内容は以下のとおり。

- (稲山委員) 土気地区部会ではいきいきサロンを 17 会場で行っている。それぞれの会場で特徴をもって行っている。子育てサロンは 1 会場であるが、月 2 回実施している。口コミで広がり参加者が増えている。母親同士の交流の場として機能している。ふれあい食事会は高齢に伴い足腰が弱り、会場まで来られない方もいる。しかし新年度からメンバーは増えた。11 月 23 日の恒例のウォークラリーを実施する。親子で参加できるイベントである。
- (烏山委員) 千葉市あんしんケアセンターが 10 月から緑区は 1 箇所増えて 3 箇所になる。地域と連携していきたい。民生委員の会議に出席させてもらっている。自治会長にあんしんケアセンターの広報紙を送っている。昨年度に引き続き見守り小委員会に参加する。
- (鴨委員) 毎年 2 月に保健福祉センターを会場にして心の健康教室を開催する。千葉市精神障害者南地域家族会としても活動している。社会資源を増やす検討をしている。
- (小山委員) 14 地区連協で実施する防災訓練が一番大きい行事である。この行事準備に注力している。
- (斉藤委員) 23 地区連協では交通問題について全戸アンケートを実施した。やはり地域では採算性を考えると難しい。別な方法を考えるか、千葉市にお願いするか検討している。今後は新しい考え方として NPO 的にできるか検討したい。いきいきサロンは、ガーデンコートでも立ち上げたいと思っている。
- (曾志崎委員) 民生委員として高齢者・障害者の緊急時対応ということで緊急カードを作った。ビニール袋に入れて冷蔵庫に張ってもらう。消防署にも連絡している。万が一の際に救助者に見てもらおう。10 円くらいの安い金額でできた。
- (本田委員) 椎名地区部会ではコミュニティ作りの強化を目標にしている。次世代の子供たちとの絆を深めて福祉の関心を持ってもらうために交流をしている。あいさつ運動や防犯活動、食育、ゲームで子供たちとのつながりを深めている。漢字パワーアップ指導を行い学力が低下しないよう学校と協力している。
- (坂井委員) 私は千葉市身体障害者連合会のほうと聴覚障害者団体と視覚障害者団体 3 つの団体が一緒になっている団体です。緑区単位の活動は遅れている。これから緑区の活動もさらに進めていきたいと考えている。聴覚視覚肢体の情報を集めて提供したい。
- (時田委員) 緑区の民児協から推薦されている。緊急連絡票を緑区全体でとの話もあったが、現状は各地区で各々進めている。
- (徳田委員) 私は老人クラブ連合会から推薦されている。友愛活動を進めようとしている。会員の高齢者を友愛で助けていきたい。輪投げ大会、グラウンドゴ

ルフ大会などを実施し健康維持に取り組んでいる。

(鳥山委員) 誉田地区部会と民生委員をしている。地区部会としてはいきいきサロンを毎月自治会館で実施している。手芸などをしている。また主任児童委員を中心に子育てサロンをしている。今月は23組来た。口コミで徐々に広がっている。ふれあい食事は85食を提供しているが、食材が高くなってきて困っている。独居高齢者だけではなく、高齢者世帯でも良いとしてだんだん広がっている。高齢者や障害者に慰問として年2回歯ブラシ等持って訪問している。8月には障害者施設の夏祭りを手伝いにいっている。

民生委員としては2010年からA4版の印刷物をクリアファイルに入れて緊急カードとして配布している。

(中村輝委員) おゆみ野地区部会は502地区と508地区の民生委員で組織されている。6月の高齢者調査時に緊急連絡票を2000名に配布した。赤色と青色と色分けした。行政や消防署、警察署に連絡してある。

おゆみ野の敬老会については9月17日に大勢ではなく個別にやっている。

(松戸委員) おゆみ野は住宅整備公団が昭和58年に販売を始めた。当時は街灯もなかった。有吉の初芝氏など、昔から住んでいた方々と友愛のために夏祭りを始めた。現在の千葉銀行の門にやぐらを組んだ。今年第25回になる。吉田氏が第1回の実行委員長であった。当時の目標は達成できたと思う。平成4年に初芝氏を初代会長に連協を作った。まだ浅い歴史だが相談しながらおゆみ野を住みやすくするために協議してきた。昨年無事ですタオルを作った。震度5強で防災対策本部が市区にできる。その時に黄色い防災タオルを目立つところに出してもらう。出ていない家庭を民生委員や自治会長、班長がまわることになっている。15分で回ることができる。また班長には回覧板を挨拶してまわってもらうことにしている。家族構成が把握できる。災害時に対応できる。8000世帯の自治会に徹底してもらっている。避難所の具体的な計画を地域振興課と相談している。防災防犯をメインにしておゆみ野地区連協ですすめている。

(山田委員) おゆみ野地区部会の赤ちゃんから高齢者までを対象に活動している。高齢者委員会、こども家庭委員会、障害者委員会、ボランティア委員会、広報委員会がある。委員会には委員長副委員長がいる。高齢者委員会はいきいきサロンを年6回実施する。また3月にはランチのつどいを行う。こども家庭委員会は子育てサロンを実施している。おゆみ野公民館に25組きた。あまり大勢くると母親の悩みを聞くことができない。委員長も悩んでいた。今後は十分注意しながら実施していきたい。いきいきサロンは大勢来るがメンバーが固定化してきている。サロンの新規展開を考えている。おゆみ野公民館を新会場として秋に第1回を実施したい。自治会と民生委員と地区部会で連絡会を作って問題を話し合っていきたい。

(田宮副委員長) 戦争体験の講演会があるので来てもらいたい。

(委員長) コミュニティバスのアンケートは記録として残っているのか。

(斉藤委員) 残っている。

(委員長) 住民だけでできなければ市に働きかける。推進協でも働きかけたいので

アンケートを見せてもらいたい。

(齊藤委員) 提出するのは問題ないと思うが会で話す。

(委員長) 椎名は全高齢者に配布したのか。

(曾志崎委員) 75歳以上の高齢者世帯や独居高齢者に配布した。

(鳥山委員) 誉田地区 501、506 でやっている。507 ではまだやってない。

(委員長) 緊急カードはおゆみ野地区、椎名地区、誉田地区の一部、土気地区で行っている。

災害時のマップ作りを昨年から話し合っている。おゆみ野地区全般ではなく、もっと小さい地区で作る委員会を立ち上げたいと思っている。素案を作っていくたい。

(松戸委員) 千葉市からも話があった。明德大学に手伝ってもらいやっていくつもり。

(委員長) 区全体に母親たちを支援するような仕組みを作っていくたい。

(山田委員) ノウハウをもっている人が地域内にいる。元参加者だったが、いまはボランティアで活動してもらっている。口コミで参加者が広がっている。

(委員長) 災害時に備えた平常時からの要支援者支援のチラシを昨年度作ったが、まだ配布していない。今年は町内自治会にも配布したい。緊急キッドは平常時からの支援として一つの案として有効である。

(松戸委員) おゆみ野の場合は、タオル 1 セット 180 円でやった。数が多かったからだと思うが、通常 200 円でできると思う。作りたい町内会があれば声をかけてもらいたい。

②小委員会の協議状況

各小委員会の活動報告について委員長から報告があった。

報告内容及び主な発言内容は以下のとおり。

(委員長) 資料 7 にあるように高齢者障害者施設と学校の交流を進めている。7 月に小委員会を行う予定である。学校に訪問した際に子供たちの活動を支援してもらいたい。

見守りネットワークについては進行中である。イメージ図とアンケートを作っている。

(鳥山委員) 委員 10 名で協議している。町内自治会と地区部会、民生委員の三位一体で見守りを進めたいと考えている。行政やあんしんケアセンターでバックアップする。また新聞ガス電気業者などに協力事業所として協力してもらおう考えている。緑区まちそだて事業で 5 万円の助成金を受けた。アンケート調査を民生委員と自治会長に行い、どんな考えでいるか確認しようと思っている。また秋に講演会を開催する。アンケート結果や先進事例を聞き、モデル事業でどこかの地区で実施できるか考えていきたい。

(委員長) 見守りは進行中で具体的な案ができたなら次の推進協で発表していきたい。各区で先進地区の話を用意している。

(事務局) 先進事例の紹介は 10 月 27 日 (土) に予定していたが、日程変更する予定でいる。12 月初旬で考えている。

(委員長) 児童高齢者の交流促進と見守りの2つの小委員会が進行している。緊急マップなどはまた小委員会を立ち上げたい。また若い世代の母親をサポートする会を小委員会で考えていきたい。

(鴨委員) 障害者と一口で言っても特性が違う。どの障害者を対象とするか今後は説明していつてもらいたい。

(斉藤委員) 見守りネットワークのアンケートの締め切りはいつごろを考えているのか。

(烏山委員) まだ決まってない。これから小委員会で決めていく。アンケートの内容については意見があればお願いしたい。2回ほど検討はしてこのような形になっている。

議題（４）平成24年度開催日程について

区推進協は慣例で偶数月の第2土曜日となっているが、今年度については、祝祭日等の関係で、以下のとおりとした。

- ①開催日 第2回 8月25日（土）
第3回 10月20日（土）
第4回 12月 8日（土）
第5回 2月16日（土）

②開催時間 午後2時から

③開催場所 緑保健福祉センター 2階 大会議室

その他

(事務局) 福祉カレンダーについて資料8を見てほしい。8月9月の各団体で周知したい記事を記入の上、7月末までにファックスしてほしい。

第2回緑区地域福祉計画推進協議会は8月25日（土）午後2時から緑保健福祉センター2階大会議室で行う。

委員長が閉会を宣し、第1回緑区地域福祉計画推進協議会は散会。